

走る、舞う 安曇野の 里山で風になる



1. フィードゾーンで給水を受け取る 2. 抱き合う選手と応援者 3. 手作りのパネルで応援 4. XCCで軽快に走る選手 5. 迫力のデットヒート 6. 喜びのフィニッシュ 7. 多くの選手が一斉にスタート 8. 力強いペダルさばき 9. 急な傾斜を駆け上がる 10. 副賞の安曇野産米を渡す中山市長 11. 入賞メダル 12. 子どもたちも笑顔で参加、応援 13. 宙を舞うマウンテンバイク

第39回全日本自転車競技選手権大会マウンテンバイク(日本自転車競技連盟主催・実行委員会主管)が7月18日(土)〜20日(月・祝)、市マウンテンバイクコースで開かれました。

本大会は2028年ロサンゼルスオリンピック日本代表選考にもつながる大会。普段から同コースの運営を行う小林可奈子さんがディレクターを務めたフィールドを国内トップ選手が安曇野の夏の風とともに駆け抜けました。